1611.5 nm Er fiber 励起を用いた高効率 Tm³⁺:Sc₂O₃ レーザー

Highly efficient Tm³⁺:Sc₂O₃ Laser in-band Pumped by a 1611.5 nm Er-Fiber Laser ○戸倉川 正樹 ¹、クリスティアン クランケル ^{2,3}

(1. 電通大レーザー研、2. ハンブルグ大学レーザー研、3. ハンブルグ超高速イメージセンター)
Masaki Tokurakawa¹, Yutaka Mashiko², Christian Kränkel

(1.ILS, UEC, 2.ILP, Univ. of Hamburg, 3. The Hamburg Centre for Ultrafast Imaging)
E-mail: tokura@ils.uec.ac.jp

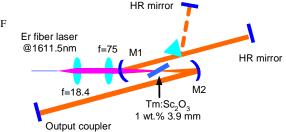
波長2 m帯レーザーはアイセーフレーザーとして良く知られ様々な例えばLIDER などの応用に用いられてきた。近年では長波長の中赤外光(4-12 m)発生のための励起光源としても用いられ、発生する中赤外光(およびそのアプリケーション)の性能は 2 m 帯励起光の性能によって大きな影響を受ける。そのため高性能な 2 m 帯レーザー光源の開発は中赤外レーザー開発の視点から見ても非常に重要である。Tm 添加媒質は波長 2 m 帯において高効率・高出力なレーザー動作を可能とし非常に大きな注目を集めている。また 2 m 帯の Tm 添加固体媒質を用いたモード同期レーザーも報告されているが、その励起には高いビーム品質が必要とされ LD 励起ではなく、 $Ti:Al_2O_3$ レーザーによる~800 nm 励起が主として用いられ、パワースケーリングを制限している。

本研究では波長 1611.5 nm Er,Yb ファイバーレーザーを励起光源とした In-band 励起 Tm:Sc₂O₃ レーザーの開発を行った。1610 nm Er ファイバーレーザーは 5W 以上の高出力化と高いビーム品質を可能とし 2.1-2.5 m 帯 Cr:ZnS カーレンズモード同期レーザーにも使用されている。 Tm^{3+} :Sc₂O₃は Cr:ZnS に比べ優れた熱特性を有し、非線形屈折率も 5 倍程度小さい、また σ τ 積(表 1)も大きく、1.95-2.15 m に広い利得を有し 100 fs 以下の超短パルス動作の可能性を有している。

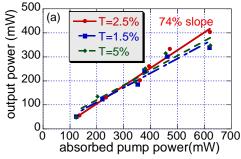
Fig. 1 に示す Z 型共振器を用いて連続発振および波長可変レーザー実験を行った。励起光源である $1611.5~\rm nm$ Er ファイバーレーザーは FBG によって波長が制御され無偏光で最大出力 $1.6~\rm W$ を供給する。結晶は長さ $3.9~\rm mm$ 、 $1\%添加の Tm:Sc_2O_3$ を用いた。連続発振実験では透過率 2.5%の出力鏡を用いたとき発振波長 $1992\rm nm$ において最大出力 $400\rm mW$,スロープ効率 74% を得る事に成功した(Fig. $2.~\rm a$)。波長可変レーザー実験では FS プリズムを用いて 1860-2010, $2100-2150\rm nm$ の波長可変特性を得る事に成功した(Fig. $2.~\rm b$)。また実験では励起状態吸収による効率の低下は見られなかった。

表 1. 利得媒質の特性比較

material	Is kW/cm ²	στ 10 ⁻²³ s·cm ²	σ 10 ⁻²⁰ cm ²	ms
Tm:Sc ₂ O ₃	~0.5	~1	>0.3	3.4
Yb:YAG	~0.5	~2.1	2.1	1
Yb:CaF ₂	~1.8	~0.6	0.25	2.4



ig. 1. A schematic picture of the Er fiber-laser-pumped $Tm^{3+}Sc_2O_3$ laser. The prism was used for tuneable laser operation.



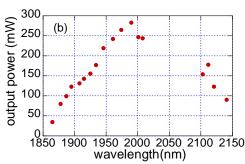


Fig. 2 (a) Output power property with respect to absorbed pump power. (b) Tunable laser property.

Reference

[1] Christian Kränkel, õRare-Earth-Doped Sesquioxides for Diode-Pumped High-Power Lasers in the 1-, 2-, and 3- m Spectral Range,ö IEEE J. Sel. Top. Quan. Electron **21**, 1602013 (2015).